

東近江市立五個荘小学校  
学校だより

# いきいき かがやけ 五小の子



NO. 1 平成25(2013)年4月9日

HPアドレス：<http://www2.higashiomi.ed.jp/gokasho/>

## 『やった！できた！』が響く学校をめざして！

—地域の学校、そして、子どもは地域の宝—

校長 宮 居 伝

元気いっぱい、わくわくどきどきの新生児106名を迎え、全校児童717名で、平成25年度がスタートしました。

私は、この一年間、本校の学校教育目標である『いきいきと輝く瞳をもち 育ちあう五小の子』を目指し、教職員一丸となって全力を尽くしていきたいと思っています。とりわけ、「やった！できた！が実感できる日々の子どもたちの姿」を教職員の目標とし取り組んでいきたいと考えています。

そこで、子どもたちには、4月8日の始業式のなかで、次の二つのことを話しました。

### 『よく学び、よく遊べ（いっぱい勉強していっぱい遊んでほしい）』

勉強も遊びも、自分にできる精一杯の頑張りをしていると、きっと、「やった！できた！」と言えることが、いっぱいできてきます。そして、「やった！できた！」と言えるまでには、「ちょっとの我慢、頑張り」が必要で、このことを少しずつ繰り返していくことが大切です。みんなの頑張りを大いに期待しています。

### 『返事や挨拶を、しっかりとと言える子どもになってほしい』

先週の金曜日、6年生の人たちが、最高学年として、新しい1年生を迎えるために登校し、入学式準備をしてくれました。その時、出会った多くの人が、「おはようございます」と挨拶をしてくれました。たった一言ですが、とても気持ちがよくなりました。

このように挨拶がしっかりとできることは、五個荘小学校の宝として、これからも大事にしてほしいと思っています。そして「おはよう」「おはようございます」「ありがとう」「ありがとうございます」「こんにちは」「さようなら」「ただいま」など、「おはようございます」だけでなく、その場、その場に合った挨拶もできる子どもになってほしいと願っています。

また、先生やお友達などから呼ばれたら、たとえば「はい」や「わかりました」など、しっかりと返事ができるようになってほしいと思っています。

挨拶や返事がしっかりとできることは、お友達や先生、お家の人や地域の人など、みんなのまわりにいる人を、大切にしようとしている気持ちの表れです。できれば、高学年の人が、お手本になってくれれば最高です。

最後になりましたが、私たち教職員は、二十一世紀に活躍する人材をお預かりしているという重責を担っており、一丸となって職責を果たすつもりです。地域の多くのみなさま方で学校を支援していただき、より多くの目と心で子どもたちを見守っていただければ幸いです。

これまで培われてきた五個荘小学校の歴史と伝統を受け継ぎながら、「ふるさとに学び育つ五小の子ども」を願って、地域の学校として、そして、子どもは地域の宝として育てていければと切に願っております。どうかよろしく願いいたします。



106名の新生児を迎えて



あいさつ運動